

アナウンスに挑戦！

5年生	12月18日(月) 1月25日(木)
ねらい	・ゲストティーチャーからの指導・助言を生かしたアナウンスをするとともに、互いのアナウンスを聴き、認めたりアドバイスをしたりする。 ・声の出し方、イントネーション、話す速度などを考えてアナウンスを工夫する。

授業の流れ

日 時	学 習 活 動
12月18日(月) 3・4校時	- 渡辺アナウンサーから話し方について学ぶ。 ・声の出し方。 ・アクセント、イントネーションの違い。 ・発声や発音の練習。 ・呼吸の仕方。 - アナウンス練習。 ・アナウンス原稿を読む速さ。 ・声の大きさ。 ・間の取り方。 ・アクセントの違い。
1月25日(木) 2・3・4校時	- エフエム栃木へ見学に行く。 ・実際の放送現場を見学し、どのような点に気を付けながら、聴く人に伝えたいことをうまく伝えられるかを学ぶ。 6年生の作詞した歌を聴く。 ・6年生の活動を見学する。 ・アナウンサーからの助言を聴く。 ・次年度の活動へのイメージをもつ。



【授業を終えて】

- ・アナウンサーの方から声の出る仕組みや発声・発音の基本など、専門的な話を教えていただいたことにより、効果的な伝え方に興味をもち、一人一人が正しい姿勢や口の開け方を意識するよい機会となった。
- ・聴き手に分かりやすく伝えるためには、話す速度や間の取り方を工夫することが大切であることに気付いた。
- ・間の取り方によって意味が異なって伝わってしまうことがあることを改めて確認したことで、「伝えよう」という気持ちを持って、相手を意識しながら話をしようとする姿勢が少しずつ見られるようになってきた。
- ・実際の生放送中のラジオ番組を見学させてもらったことにより、ラジオ放送局で働く人々の工夫や苦労を実感し、聴き手に伝えることの大切さを学ぶことができた。
- ・6年生の収録を見学することで、次年度への活動のイメージが湧き、次年度に向けて意欲を高めることができた。

